



第 73 号
平成25年
6月1日

久井南コセン便り

久井南コミュニティセンター
住所 三原市久井町山中野1337
電話・Fax 0847-32-6316

主催講座開講ラッシュ

* マイパソコンを活用しよう *



5月8日《水》マイパソコンを活用の講座が開講式を迎えた。
初日、農繁期にも係わらず20名全員が出席各自、愛機を携え、キーボードに向かい心に浮かぶよしなしことを、そこはかと・兼好も筆を置く？昔はすすり、今はパソコン。



主催講座 フラワーアート 開講式

5月15日(水) フラワーアート教室
参加者は意欲満ちでスタート。
毎回毎回、どのような作品が出来上がるか楽しみです。



主催講座 ふるさと料理教室 開講式

5月25日(土)ふるさと料理教室の開講式
参加者30名の大所帯でスタート、ふるさと料理の根強い人気、とかくニュースで不安が募る中国食材からの脱却はできるか！



受講生募集

クラフトテープでかご作り



日 時 平成25年7月6日(土) 13:30~15:30
場 所 久井南コミュニティセンター
対 象 大人
講 師 新谷幸子 さん
定 員 20名 (締め切り6月28日金曜日)
参加費 600円《受講料100円+材料費500円》
持参物 ものさし・ハサミ・洗濯ばさみ10個

お問い合わせ 久井南コセンTEL0847-32-6316

日本列島って II

ハワイ東方の海の底、太平洋中央海嶺から湧き上がる玄武岩溶岩が、南北に長い割れ目から東西方向に流れ出し、冷えて硬くなりながら海底岩盤(プレート)を形成。爪の伸びる程の速さで移動し、東は米、西海岸サンアンドレアス断層で横ずれ、西は、日本海溝で沈み込む。このプレートの移動は、湧上る押し力と、沈み込む引張りの力だとされており、ユーラシア大陸の軽い花崗岩質地殻の下に、より重い玄武岩が潜り込んでいる。7000kmの旅の間、そのプレートの上に積もった堆積物が、沈み込むときに剥ぎ取られ押し付けられた地質体(付加体)が隆起して日本列島に加わった。その表れが、高知県、徳島県の東西に列を成す山地、縞模様の地質帯。そうしたプレートに乗っかって来た火山島が伊豆半島となり、東北地震の元凶との論があるところの、今まさに沈み込もうとしている海山。その内、連絡船で有名な波浮港伊豆大島も、陸続きになる定めた。かつてはハワイ島や伊豆大島のような火山島、その麓にはさんご礁が広がっていた島も、冷たく4000mより深い海底を移動する内に、石灰質は溶融(CO₂)。衝突で山体が崩れ倒れ、引き込まれて水(海水)も加わると、ある程度の深さ(450km)の高温、高圧下では、岩石が溶けてマグマになる。それが上昇して火山の発生が列を成す。〇〇火山帯とは、これが発生理由。

太平洋プレートとフィリピン海プレートの境が伊豆小笠原列島。太平洋プレートは他のプレートより早く動き、年間10cmを超える速度のため、北海道、千島沖での大地震が頻発。また、関東で折れ曲がった本州もこれが因。フィリピン海プレートは四国沖から九州や広島県の下へと潜り込み、安芸灘地震等の因となる。中国奥地の雲南、四川省地震多発も、インド大陸がユーラシア大陸に衝突して押し合うことが因。チベットは隆起し、タイ、ラオス、ベトナムのあるインドシナ半島はユーラシア大陸からつぶし出された地形を示し、一帯の大河の上流も、その力を反映した平行な凹地谷を流れ、揚子江、メコン、ガンジス、は兄弟のようなもの、同じ高地雪解け水が途中で別々の地へと別れて流れ、異郷の海へとそそぐ。境界に生息する、あらゆるものの生態とは、自然であれ、人種や世代間であれ、親子までも、ストレスの解消を目指して日夜つづめていっている。

お申し込み・お問い合わせは tel32-6316 までご連絡下さい
生涯学習相談員 坪川克範・田宮英子